

「くまもと地域基盤政策研究所」第6回イブニングセミナーが開催されました

第6回イブニングセミナーが、12月21日（金）13：30から熊本大学くすのき会館レセプションホールで開催されました。今回のセミナーは「九州地区における橋梁の維持管理の現状と今後の課題」がテーマであり、九州橋梁・構造工学研究会、土木学会西部支部との共催で行われました。

九州地区の各自治体における道路橋の維持管理の現状を踏まえ、適切に既設橋梁を維持管理するための方策についての中間成果の報告が行われました。そこでは、劣化損傷の点検・診断・評価、補修補強工法とその効果、橋梁維持管理システムの現状、熊本県の橋梁維持管理の現状などについて講演が行われました。

[講演プログラム]

- 13：30～13：35 開会挨拶（山尾敏孝 KABSE 運営委員長）
- 13：35～13：55 九州地区における橋梁の維持管理の現状
片山英資（福岡北九州高速道路公社）
- 13：55～14：25 劣化損傷の点検・診断・評価
川崎巧（㈱長大テック）
- 14：25～14：55 補修補強工法とその効果
赤堀智幸（日本工営㈱）
- 14：55～15：25 橋梁維持管理システムの現状
愛敬圭二（中央コンサルタンツ㈱）
- 15：25～16：00 休憩
- 16：00～16：50 特別講演「熊本県の橋梁維持管理の現状について」
安達博行（熊本県土木部道路保全課）
- 16：50～17：00 閉会挨拶（村山隆之 KABSE 事務局長）

